



	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		2	COMPASSだからできる支援を、より深めていきたいと考えております。	利用児童や訪問先施設、保護者様にとってわかりやすく扱いやすい教材や教員をご提案・提供できるよう取り組んでおります。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		訪問先の声や保護者様のご希望、対象児の思いをふまえ、個別の目標設定や支援のアプローチを調整しながら支援をおこなっております。必要に応じて関係機関との情報共有も取り、連携体制を強化しております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	保護者向け評価表が、今回はじめての実施となっております。	今年度より評価表の実施を開始しておりますが、全保護者様の回収には至っておりません。返信用封筒を同封するなど、保護者様が回答しやすい環境づくりを工夫してまいります。	
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	訪問員2名にて、常に話し合う時間を設け、訪問後の困り感の把握や支援の方向性について検討をおこなっております。	協力体制に不足を感じる場面もありますが、徐々に業務改善と勤務体制の整備が進んできており、今後も体制強化に努めてまいります。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		会社全体で、保育所等訪問支援に関する会議を定期的に設け、意見交換をおこないながら、実際の訪問時における困り感の解消に努めております。		
	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		児童発達支援管理責任者が、保護者様への丁寧なアセスメントをおこない、訪問員への情報共有を実施したうえで、訪問先施設とも連携を図り、支援開始へつなげております。		
適切な支援の提供	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		個別支援計画書を作成後、訪問員2名にて支援者会議をおこない、子どもの支援について共通理解の下、訪問におうかがいしております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		初回は児童発達支援管理責任者が計画書を作成しておりますが、事前に情報共有ができた際には、訪問先施設や担任の先生方のご意向も取り入れながら支援をおこなっております。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		訪問支援計画書を作成後、計画に沿った支援がおこなえるよう支援会議を実施しております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		通所支援とは異なり、訪問支援に適したアセスメントツールを使用し、支援をおこなっております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		個々の特性や課題に合わせた支援計画を作成しており、更新時にはより具体的に内容を見直すよう心がけています。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個々の特性や課題に合わせて支援計画を作成しており、更新時にはより具体的な内容となるよう見直しに努めております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		2	訪問担当員が他業務も兼務しているため、支援内容の共有が難しい状況もありますが、事業所を併用している児童については、事業所での様子も共有するよう努めております。	今後、複数の支援をおこなう際には、支援内容の分担や連携を図りながら適切な支援ができるよう取り組んでまいります。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		児童発達支援管理責任者や事業所職員と連携し、事業所利用の児童については情報共有をおこなっております。また、訪問先施設での困り感についても共有し、支援方法の工夫や適切な情報提供に努めております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先施設の活動を妨げないよう十分に配慮しながら、訪問支援をおこなっております。		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問の様子や環境、訪問先施設職員からの情報を細かく記録し、支援の検証・改善につなげられるよう努めております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		訪問先や保護者様から得た情報を基に、児童の様子を把握し、モニタリングや支援計画の見直しをおこなっております。		
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		児童発達支援管理責任者が担当者会議に参加し、支援内容の共有をおこなっております。	
		21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		保健・医療・福祉・教育など、さまざまな関係機関と連携を図りながら支援をおこなっております。	
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		就学に向けては、保護者様や園との連携は図れておりますが、学校との情報共有については今後の課題として捉え、連携の強化に努めてまいります。	
23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			2	事業所内の専門職に助言を求めながら、さまざまな分野に対応できるよう勉強会や研修会へ参加しております。	外部研修への参加機会が十分に確保できていないため、今後は積極的に研修へ参加し、支援の質の向上に取り組んでまいります。	
24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			2	現在、他事業所との交流などはありますが、子ども部会等への参加には至っておりません。	今後は、子ども部会への参加や、地域の障がい児福祉施設との連絡会への参加・連携を図り、地域との協力体制の強化に努めてまいります。	
25 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。		2		ご家庭・訪問先施設・事業所での様子などを共有し、共通理解を図っております。		
26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2		ペアレント・トレーニング等の研修会は開催できておりませんが、訪問を通してご家庭で取り組める内容をご提案しております。また、ペアレント・トレーニングに関する情報については、医療センターや市役所等からの案内をお知らせしております。		
保護者等への説明等		27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時には契約書や重要事項説明書を参照しながらご説明を行っており、事業所玄関口にも掲示しております。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問支援開始前のご挨拶時などに、保育所等訪問支援への理解度に差が見られることもありますが、丁寧な説明を心がけ、訪問先施設との連携に努めております。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		保護者様のご意見をもとに計画の作成をおこない、利用者児童の成長につながるよう努めております。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		計画書は確認いただいたうえで、同意をいただいております。		
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		保護者様のお悩みに対しては十分な時間を設け、助言や対応をおこなっております。また、必要に応じて相談支援専門員への報告や担当者会議を開催し、適切な支援につなげられるよう努めております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	父母の会・保護者会の開催は現在実施できておらず、兄弟同士での交流会の機会も設けられておりません。	今後は保護者様やご兄弟などご家族で参加できる行事や父母の会の開催について検討してまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		相談を受けた際には、関係機関との連携を図りながら、適切な支援につなげられるよう努めております。また、利用児童や保護者様が安心して相談できる体制づくりに努めております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		事業所での活動については、通信やブログ、SNS等を通じて情報共有をおこなっておりますが、保育所等訪問支援に関する情報発信については、今後さらに充実できるよう努めてまいります。		
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		特性のあるお子様や保護者様に対しては、相手合わせた伝達方法を用いてコミュニケーションを図っております。		
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		適宜、お話を聞いて相談を受け、助言や対応をおこなっております。		
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		タイミングの調整が難しい場合もありますが、報告書を通して相互理解を図るとともに、担任の先生方とも対話の機会を設け、連携に努めております。		
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		活動の様子については報告書や対面の会話を通して共有をおこなっております。		
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		鍵付き書庫の使用や電子端末のパスワード強化により、個人情報の保護に努めております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先施設との対話を通して関係性を築き、情報共有や適宜助言をおこなっております。環境面へのアドバイスや事業所での様子についても丁寧にお伝えしております。		
	非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		併設している児童発達支援センターと連携し、マニュアルの作成や訓練の実施をおこなっております。	
43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		2		併設している児童発達支援センターと連携し、研修や訓練の実施をおこなっております。		
44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		2		現在まで訪問先でのヒヤリハット事例は発生しておりませんが、今後は職員間で情報共有をおこない、事故防止に努めてまいります。		
45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		2		併設している児童発達支援センターと連携し、研修の実施をおこなっております。		
46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		2		児童発達支援計画には、原則として身体拘束をおこなわない旨を記載しております。やむを得ず身体拘束が必要と判断される場合には、事前に保護者様へ十分な説明をおこない、承諾を得たうえで支援計画へ記載し、適切に対応してまいります。		

